

報道関係者 各位

2009年3月12日 日本科学未来館

ノーベル賞受賞者との親子フォーラムー小学生のための小林・益川研究室ー 小林博士、益川博士と親子が対話するフォーラム、2009年3月25日(水)開催

日本科学未来館(略称:未来館、館長:毛利 衛、所在地:東京都江東区青海)は、文部科学省と共催で2008年にノーベル物理学賞を受賞された小林誠博士、益川敏英博士と親子が対話をするフォーラム「ノーベル賞受賞者との親子フォーラムー小学生のための小林・益川研究室ー」を、基礎科学強化年である本年3月25日(水)に開催します。

小林博士、益川博士は、現代の素粒子物理学研究の基礎となる理論を構築した功績により、昨年、ノーベル物理学賞を受賞されました。本フォーラムでは小林博士、益川博士をお迎えし、小学生と保護者の方々を対象に、2部構成で開催します。第1部の実験教室では、日本科学未来館の科学コミュニケーターが受賞テーマである素粒子の世界について、親子で取り組む実験をとおしてわかりやすく紹介します。第2部の対話イベントでは、小林博士と益川博士が一科学者として、未来を担う子供たちとその保護者の方々と共に、不思議を探求する機会を設けます。

第1部:親子実験教室「霧箱を作って、ノーベル物理学賞の世界を知ろう！」

ノーベル物理学賞の受賞テーマである素粒子の世界に触れる実験です。簡単な工作で、普段は目に見ることができない宇宙最小の物質に迫る観測装置をつくります。また、素粒子の世界について、日本科学未来館の科学コミュニケーターが分かりやすく魅力的に紹介します。
※小林博士、益川博士の出演はありません。

第2部:対話イベント「小林・益川研究室で、聞いて答えてディスカッション！」

小林博士、益川博士の研究のふるさと、名古屋大学の坂田昌一研究室です。当時の坂田研では、新しいアイデアを求めて、先生と生徒の区別なく自由な議論が行われました。その伝統を受けて小学生と保護者の方々、そして小林博士、益川博士が、自由闊達に話し合うゼミナール形式のイベントを行います。

本件は、文部科学省より2009年3月11日に発表された「ノーベル賞受賞者との親子フォーラムの開催について」の詳細資料です。

■概要■

開催日 2009年3月25日(水)
 開催時間 15:00~17:10 (開場:14:30)
 場所 日本科学未来館 1階シンボルゾーン (住所:東京都江東区青海 2-41)
 参加人数 親子130名(予定)
 対象 小学生とその保護者
 参加費 無料
 参加方法 事前申込(抽選) 日本科学未来館ホームページ(<http://www.miraikan.jst.go.jp/>)より申し込み(3月19日〆切)
 プログラム
 <第1部> 15:00~15:45
 親子実験教室「霧箱を作って、ノーベル物理学賞の世界を知ろう！」
 <第2部> 16:00~17:10
 ・挨拶 文部科学大臣 塩谷 立(予定)
 ・フォトセッション(小林博士、益川博士、塩谷大臣、館長 毛利)
 ・ノーベル賞受賞者との対話イベント「小林・益川研究室で、聞いて答えてディスカッション！」
 高エネルギー加速器研究機構 特別荣誉教授 小林 誠
 京都産業大学 教授 益川 敏英
 ※塩谷大臣、館長 毛利も出席予定
 ※大臣の出席については、他の用務等の都合により変更になる場合があります
 ※館長 毛利による日本科学未来館の名誉館員顕彰式も行います
 主催 文部科学省、日本科学未来館

一般からのお問い合わせ先	このリリースに関するお問い合わせ先
日本科学未来館 TEL:03-3570-9151 FAX:03-3570-9150 URL: http://www.miraikan.jst.go.jp	日本科学未来館 広報・国際渉外室 広報担当 (press@miraikan.jst.go.jp) 〒135-0064 東京都江東区青海2-41 TEL:03-3570-9192 FAX:03-3570-9150